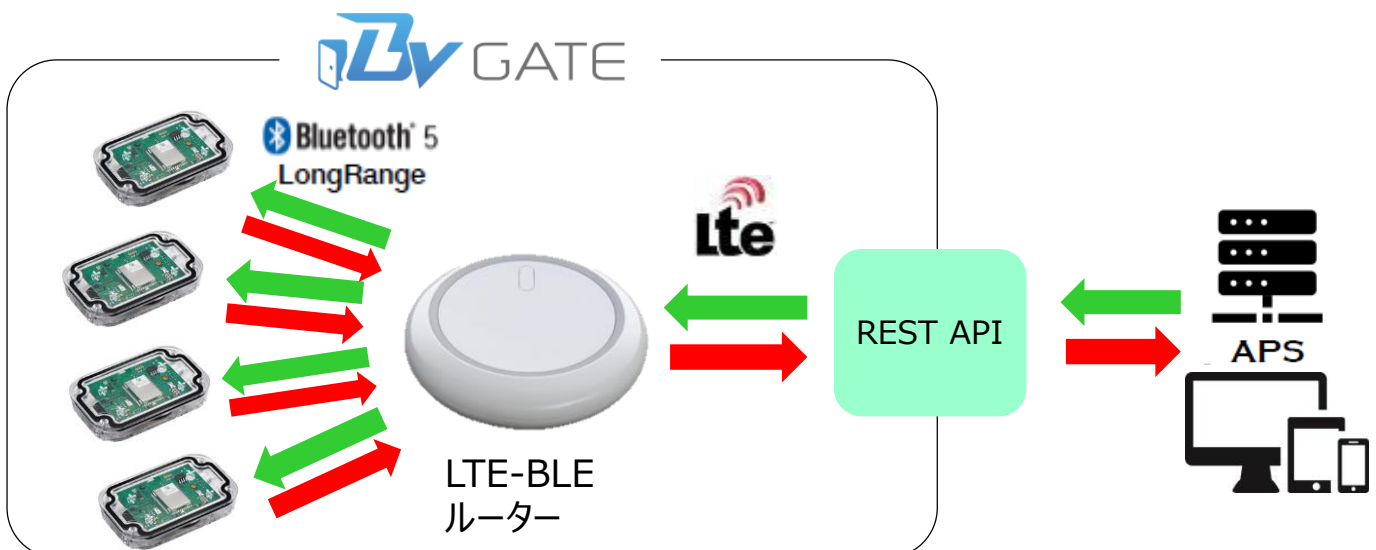


IoT プラットフォーム『BraveGATE』サービス

HWとクラウドプラットフォームが一体となった
革新的なIoTシステムが登場！



IoTサービスの構築においてBraveGATEをご利用いただく事で
IoTデバイスをネットワーク経由で容易に制御することが可能となります
オフィス・工場・倉庫・店舗などのセンシングデータ取得におけるIoT
システムの開発期間とコストを圧倒的に削減して早期導入を実現します



BraveGATE の特徴

1. サービス開発が早い

クラウドサービスからIoT端末までが完成している状態で提供されるため、アプリケーション開発だけでシステム全体を完成できます

2. APIを活用したダイナミックなデバイス制御

複雑なシステムを全く意識することなく、「REST API」だけで、IoT端末をダイナミックに制御できます
「必要な時に必要なデータを取得する」ことで、通信データ量の削減や大幅な消費電流の削減を実現しています

3. セキュアなIoTシステム

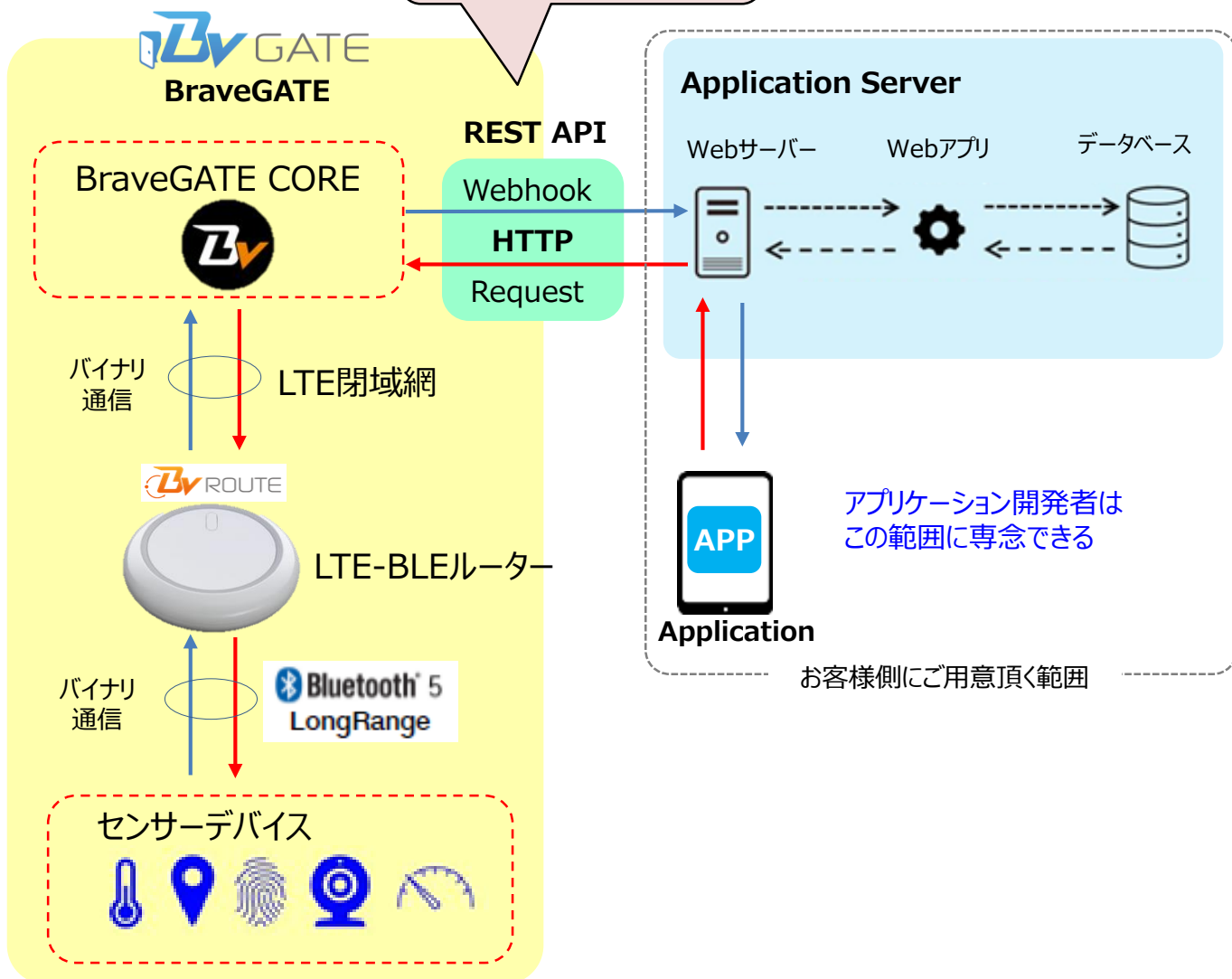
通信部は、LTE閉域網を利用しており、かつ制御プログラムはOSを使わずにFirmwareで構成されています
これにより、外部のネットワークからは一切アクセスできません。独自IoTセキュリティでセキュアなシステムを構築しています

システム構成

LTE端末の開発とその通信を
制御するシステム構築不要！

端末間のUplink/Downlink
を4つのコマンドで制御！

お客様でご使用中のアプリケーション
サーバーはそのまま利用可！





「BraveGATE」は、ハードウェアまで含めた新しい概念のもと
IoTシステム開発を劇的に簡単するプラットフォームです

- BraveGATEを使えばクラウドIoTシステムの構築が不要（アプリケーション開発のみに専念できます）
- LTE-BLEルーター「BraveROUTE」を使用し、LTEを経由して複数のBLE端末への
中継が出来、アプリケーションから複数のBLE端末を個別に通信・制御することが可能
- REST APIを使うだけで、簡単にIoT端末からのデータ受信や直接制御が可能
（端末間の Uplink/Downlink を4つのコマンドで制御）
- 閉域網接続によるセキュアなIoTシステム
デバイス、ルーターを閉域網に接続し、BraveGATEサービス経由でのみアクセス可能とする
ことにより、セキュアなIoTシステムの構築
- サービス料金プラン：
お客様のご利用ケースや通信頻度に応じた各種料金プランをご用意しています

LTE-BLEルーター「BraveROUTE」ハードウェア仕様



特長

- BraveGATEを使って、任意のタイミングでエンドデバイスに
指示、コントロールが可能
- Bluetooth® 5.0 LongRangeに対応し、従来のBLEを
凌駕する通信距離を実現
- 閉域SIMカードを内蔵しており、セキュアな通信が可能

本体サイズ：直径83 × 26.3mm

通信：LTE/Bluetooth® 5.0（LongRange対応）

SIM：BraveSIM内蔵

電源：USB給電

バッテリー：Li-Po 二次電池 850mAh（停電時動作）

BraveGATE対応デバイス「BraveTETRA」ハードウェア仕様



センサー：温度/湿度/照度/加速度センサー搭載（防水仕様）

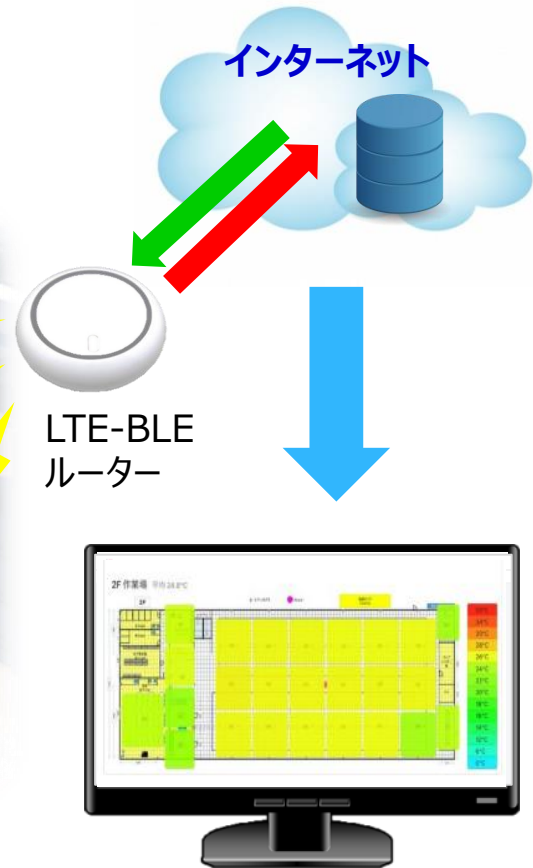
通信：Bluetooth® 5.0（LongRange対応）

バッテリー：コイン電池（CR2450）

★カスタムデバイス開発製造のご相談も承ります

活用事例

工場/倉庫IoT化（温湿度可視化）



- ・保管品のリアルタイム品質管理・管理記録のトレーサビリティ確保を実現
- ・大型施設内でもBLEロングレンジ通信により安定したデータ収集を低コストで実現

BraveGATE体感キット



LTE-BLEルーター
「BraveROUTE」



センサーデバイス
「BraveTETRA」
(温度/湿度/照度/加速度センサ搭載)

BLE LongRange通信の有効性やアプリ側からのデバイス制御に加え、アプリケーション開発の容易性を体感頂けます

販売価格：50,000円（税抜）

・BraveROUTE × 1台

・BraveTETRA × 4台

・BraveGATE利用費用

（通信費込み）：3ヵ月分